

# SK整備用工具セットシリーズ お使いになる前に

このたびは、SK整備用工具セットをお買上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をより安全・適切にお使いいただく為、本紙をお読み下さい。取扱説明及び表示の注意事項や使用方法を十分にご理解いただいた上で正しくお使い下さい。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

## 使用上の注意



- 工具は、本来の使用目的以外には使用しないで下さい。
- インパクトレンチ等の動力工具では使用しないで下さい。



- 割れ、欠け、摩耗、変形等異常が認められた場合は使用しないで下さい。



- 無理な姿勢で作業をしないで下さい。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして下さい。



- 改造しないで下さい。加熱、加工等をした場合は著しく品質の低下を招きます。



### ○ソケット類

- ボルト、ナットのサイズに合ったものを使用して下さい。
- ボルト、ナットは、奥まで完全に差し込んで下さい。
- 角ドライブは根元まで差し込んで下さい。

- ハンマー等で叩いて衝撃を与えないで下さい。

### ○六角棒レンチ類

- ボルト径に対して六角穴が小さい為に、レンチに対する負荷が高くなります。力の入れ過ぎに注意して下さい。
- ボルトサイズに合ったものを使用して下さい。

### ○めがねレンチ・スパナ・コンビネーションレンチ類

- パイプ等を継ぎ足して使用しないで下さい。
- ボルト、ナットのサイズに合ったものを使用して下さい。
- 力を入れすぎるとレンチが外れることがあるので注意して下さい。

- ボルト、ナットを口の奥まで完全に差し込んで下さい。
- 滑らないように注意して下さい。

### ○ドライバ類

- 電気が流れているものには、使用しないで下さい。グリップの樹脂は絶縁のためのものではありません。
- ポンチ、たがね、レバー、スクレーパ等の代わりに使用しないで下さい。
- 保護めがねの着用をお勧めします。

### ○プライヤ類

- 電気が流れているものには、使用しないで下さい。グリップの樹脂は絶縁のためのものではありません。
- グリップで手、指などを挟まないように注意して下さい。
- 機能をより一層発揮させるために「表面処理」されておりません。使用後は油の塗布などのお手入れをしてください。

### ○ペンチ、ニッパ類

- 電気が流れているものには、使用しないで下さい。グリップの樹脂は絶縁のためのものではありません。
- 切断片の飛ぶ方向を確認して、切断して下さい。
- 使用しない時は、刃を閉じて収納して下さい。
- 保持する手などを挟んだり、切らないように注意して下さい。
- 機能をより一層発揮させるために「表面処理」されておりません。使用後は油の塗布などのお手入れをしてください。

- 作業時は保護めがねを着用して下さい。
- 刃先でこじたり、叩いたりしないで下さい。

### ○ハンマ類

- 打撃面に対し、垂直に打って下さい。
- 長時間の使用によりカエリ、マクレが出来た場合は使用しないで下さい。

- ヘッドと柄の結合にがたがある物は使用しないで下さい。
- 作業時は保護めがねを着用して下さい。

### ○モンキレンチ類

- 口の奥でボルトやナットの二面に口幅を確実に合せて下さい。
- パイプ等を継ぎ足して使用しないで下さい。

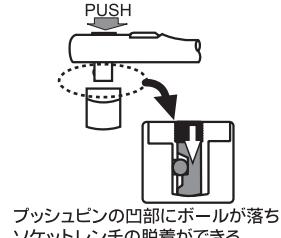
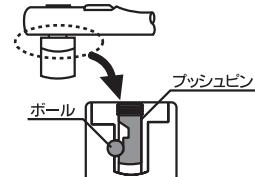
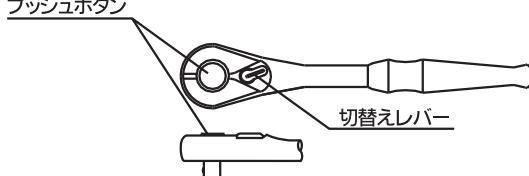
- 下あご側へ回して下さい。

## 工具を正しく使いましょう

「安全」に「長く」ご使用頂くために。

### ○ラチェットハンドル

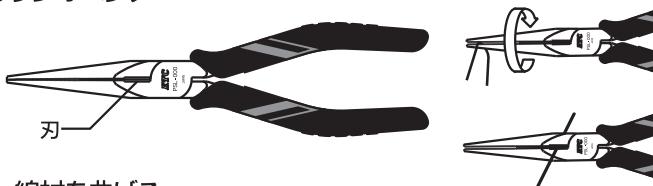
- ・ユニオン機構：ユニオン機構はプッシュボタンを押さない限り、ソケットレンチがラチェットハンドルから外れることはありません。(ソケットレンチを差し込む際にもボタンを押して下さい。)



- ・切替えレバー：切替えレバーは確実に操作して下さい。確実な操作を行わないと中のギアを破損させ機能が失われます。ギアの破損などにより機能不良となつた場合には、インナーパーツを交換することができます。

No.BR3E (9.5sq.ラチェットハンドル) 用インナーパーツ	BR3E-K
No.BR4E (12.7sq.ラチェットハンドル) 用インナーパーツ	BR4E-K

### ○ラジオベンチ

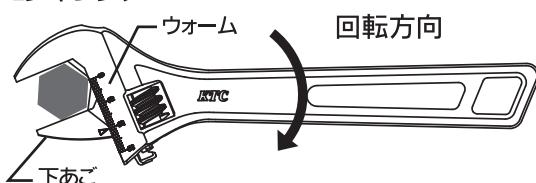


- ・線材を曲げる  
ラジオベンチを前方に向けて時計回りの方で曲げます。(ベンチの構造上無理がかからない)

- ・切断  
切断可能径 (PSL-150の場合)

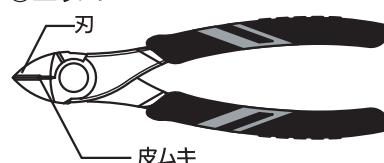
軟線	硬線
Φ2.0	Φ1.6

### ○モンキレンチ

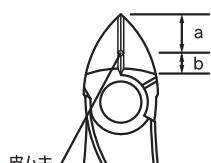


- ・ウォームを回してボルト、ナットの二面幅に合わせ、口の奥で確実にくわえて使用します。
- ・ハンマー代わりに使用したり、パイプをつないで使用すると工具を破損したり、ケガの原因となります。
- ・柄部の穴に指などを入れて使用しないで下さい。  
ケガの原因となります。

### ○ニッパ



- ・角度の違う刃を有効に使えます。  
a:細い線や銅線等の軟線  
b:太い線やピアノ線等の硬線



### ・切断

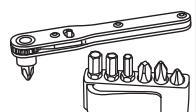
- ・切断可能径 (PN1-150の場合)

軟線	硬線	ピアノ線
Φ2.6	Φ2.0	Φ1.8

### ○板ラチェット差換えドライバ



- ・ビット類は確実に奥まで差し込んで下さい。
- ・切り替えレバーの操作は確実に行って下さい。
- ・過度なトルクを掛けないで下さい。破損の原因となります。



## クイックスピナを使おう

### 〈使用例〉締め付け時

通常の作業 クイックスピナ装着 楽々手回し 後は普通に締めつけ

クイックスピナはラチェットハンドル使用時に  
おこる空転時の共回りを解消できる便利な  
工具です。また単独で使用することも可能です。



販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159  
Fax (0774)46-4359

E-mail : support@kyototool.co.jp  
電話受付時間：9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00  
(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

製品情報 <https://ktc.jp/>

製造国：日本

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

No.T068031-0.20.05.KTC

